

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、
異業種交流活動を通して、
持続可能な地域経済圏をつくり、
夢と希望に満ちあふれた、
元気な地域社会を目指します。

SEA IWAKI

2月号／2022年2月1日発行

三つの目的

- 一つ 元気な会社をつくろう
- 二つ 元気な人財をつくろう
- 三つ 元気な経済圏をつくろう

令和4年1月賀詞交歓会

1月11日(火)

いわき湯本温泉 雨情の宿 新つた



年頭挨拶

代表幹事 小野 賢司



皆様、新年あけましておめでとうございます。コロナオミクロン株が心配される昨今でございますが、今年も昨年に増して会員一丸となって頑張って参りたいと思いますので、何卒ご協力の程、お願ひ申し上げます。

昨年を振り返りますと、年頭の賀詞交歓会はこのように一堂に会することを中止し、同友会事務局からZoom活用による開催となりました。今年もまた新たなオミクロン株との戦いとなりましたが、状況が許すのであればなるべくお顔を合わせて、食事をしながら懇親を深めてこの厳しい時代を生き抜いていく為に皆様と共に考えていく会にしてゆきたいと思い、なんとか今日の日を迎えることができました。

ともあれ、難しい時期でもありますので新つたさんには万全の体制で準備をして頂きました。細心の注意を払ってまいりたいと思いますので、皆様方のご協力とご理解をお願いします。

今年度はあと2月・3月の例会を残すのみとなりました。2月には内田いわき市長をお招きしての公開講演会、3月はまとめ例会です。今年度の役員の皆様にはコロナ禍ということで大変ご苦労をおかけいたしました。あと2ヶ月頑張って頂きたいと思います。

次年度に関しましては、既に活動方針計画書の提出を頂いております。幹事会にて検討、精査いたしております。

さらに次年度は若い会員の方に役員に入って頂き

ました。現在の鈴木総務委員長が副代表幹事となつて頂きます。組織の若返りと充実を計った布陣となつておおり、何分にも若い委員長さん・グループ長さんにご参加頂いておりますので皆様のご支援を頂き、運営したいと思います。

今年もまた厳しい状況が予想されますので、会員皆様には入っていて良かったと言って頂ける様な同友会の運営を心掛けたいと思っております。倍旧のご支援をお願いします。

昨年は国の方も菅さんから岸田さんへ、いわき市においても清水さんから内田さんへと大きく変わり、また、スポーツの方でもいわきFCが6年目にしてJ3に昇格されたことは大変嬉しいニュースでした。

震災後、これからのがいわきはどうなってしまうのだろうという時に有明コロシアムで(株)ドームの安田社長が“スポーツの力でいわきを東北一の街に”と復興地域活性化を掲げ、いわき市内に物流センター「ドームいわきベース」の建設をすると共にサッカーフラブ立ち上げ計画をお聞きした時は、頭の中のモヤモヤが晴れるのを感じました事を昨日の事のように思い出されます。

今日は大倉社長がお見えですので、その辺の事も含めてお話しして頂きたいと思います。

最後になりましたが、いわきFCのますますのご活躍をお祈り申し上げますと共に、いわき経済同友会会員の皆様のご健勝をご祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

会員卓話 「THE IWAKI WAY ~これまでの6年、これからの10年~」

(株) いわきスポーツクラブ 代表取締役 大倉 智

今日はこのような卓話の場を頂きありがとうございます。

いわきFCは、Jリーグで58番目のクラブだそうです。今回のJ3昇格は、正直「ホッとしたなあ」というのが今の気持ちです。これから10年、まだ何も決まっていません。

感謝

幹事有賀さんの家に呼んでいただき色々な人を紹介されたのが6年前。それから、皆様のご理解を得て、少しずつご支援ご声援を賜り、今1つの区切りとして思う事は“感謝”的言葉です。実は昨日、村主監督を迎えたチームがスタートいたしました。

BE TOUGH 立ち止まるな、成長を、挑戦を貫け

いわきFCのコンセプトを理解して、いわきFCに来てくれた選手たちには、今年は『BE TOUGH 立ち止まるな、成長を、挑戦を貫け』のスローガンを掲げて話をしています。

今シーズンのチーム成果、目標 成長→スタジアム→J2

選手には3つのキーワード『今日の自分より明日を越えて成長して行こう!』、『J2に行きたいよね』、『但しスタジアムの問題もあるよね』と伝えています。

新聞紙上ではグリーンフィールドを改修して…等ありますが、J2に昇格するには1万人収容できるスタジアムの整備が必要で、簡単に解決できない課題があります。

現在の21世紀の森の施設は土日使用の30%位しか使われていません。改修すればもっともっと子ども達が使えるようになります。いわき市にも考えて頂きながら、J2にも行けるような状態にしていきたいと思います。

私達のやるべき事はチームを1ゲームでも上位に導く事と、選手達が成長していく姿を見せていく事だと思います。

今までサッカーの為の人生。これからは人生の為のサッカー

選手達にも伝えたのですが、若い子が多く初めて社会に出てサッカーでお金を稼ぐという事。今までサッカー中心の人生で学生生活を送り、これからは生きる為のサッカーだよ、と。つまり“サッカーが全てじゃないよ、人生の中のサッカーだよ”と選手に伝えました。

働くとは？歴史をつなぐこと。

社会の一人ひとりの存在が歴史をつくる。選手、スタッフ一人ひとりの存在が、クラブの歴史をつくる。

また、選手達に働くという事は“世代から世代へのバトンタッチ”。社会の一員として歴史を作ることで、歴史は繋がっていくんだよとも伝えました。クラブの歴史は君達が作っていくのだとも。スポンサーさんからの大事なお金、チケットの収入から自分達のお金になる。“働く意味”を理解しようね、とも話をしました。

教え上手、教えられ上手

今年は新卒の大学生4名を含めると11人が入団しました。19人が去年からの継続ですので合計30名です。平均年齢23.5歳という若いチームです。2月から給料が発生しています。

成長、成長と言ってもなかなか難しい話ですが、“試合に出れる出られない、のような色んな事がこれからはあるよ”、“その為にスタッフがいて、あなた達を支えるよ”“但し教える側を待っていただけでは成長はないよ”と。選手達をサポートする為にスタッフがいて、教え上手、教えられ上手になれ、このような関係を作っていくうねという話をしました。



大倉 智さん



例会風景



岩清水さん・大倉さん



おいしいお食事



選手たちの後ろには常に様々なスタッフがいる

「選手の成長をサポートする」の裏側にある想い。

どんなチームにも、どんな監督にも欲しいと思われる選手になってほしい。クラブ内の評価ではなく、マーケットに評価される選手になってほしい。それが、選手の評価を上げ、サッカー人生を豊かにすると信じているから。

どんな監督からでも欲しい選手になってほしいし、これからはJリーグに入りますのでマーケットがプロリーグになります。J3の上位の方で活躍するとJ1からのオファーもあります。選手にとってのステップアップになります。マーケットにより評価される選手になってほしい。“それが君達のサッカー人生を豊かにするんだよ”、“成長する事が1つのキーワードだよね”と話をしました。それで僕らが何をしようとしているかというと、“僕らはサッカーの試合が大切な商品なので、この商品をきちんとお客様に届けよう”と選手に伝えました。

株いわきスポーツクラブが、お客様に販売している「商品」

「フットボールゲーム」という熱狂空間

90分間止まらない、倒れないフットボール「魂の息吹くフットボール」で勝利を目指してほしい。「負けても、また来たくなる空間や感動、出会い」は、フロントがつくり上げます。

ホスピタリティ 「サービス」と「ホスピタリティ」の違い

今年の大きなテーマとしては、サービスとホスピタリティの充実。これからお客様が沢山入ってくると沢山のボランティアの方や色々なお手伝いをしてくれる方も含めて、お客様に対してサービスやホスピタリティが出来るか、今後は必要であると考えます。

当然J3となると1,000人2,000人単位でお客様が入ります。その時にいわき市の魅力、浜通りの魅力ってなんだろう？サッカーじゃない時にも来てもらいたい。そう考えております。

僕らが2016年から始まって昨年までの売り上げは最初は2億位から2019年は7億。これは親会社のホームがすこぶる調子が良く、昨年は6億3千万くらいの売り上げになりました。この構成は、ご協賛金・広告費のウエイトが非常に高いです。入場者数も最初200人だったのが、昨年は1,300人、最終戦では2,500人が入り、少しずつ関心からスタジアムに足を運んでいただいているなど実感しています。

一方まだまだチケット収入（これが選手の給料になっていく）の部分が少ないです。J1、J2、J3の比較をしてみると、J1はスポンサー料45～50%、チケット収入が20%。僕らはチケット収入が5%位しかありません。

J3は人が入らないとやっていけません。このチケット収入を増やす事が大切で、チケットが売れればスポンサーも付くしひzewも売れる。お客様をホームでもアウェイでも呼び込むことが課題ですね。

“いわき市を東北一の都市にしよう！”と始めた6年前からJヴィレッジが双葉町にあったり、浜通り全体の事が頭に浮かぶようになってきています。いわき市のシルエットを象ったエンブレムを持ついわきFCだけ。もちろんこのエンブレムを変えるつもりはありませんが、これから10年、どんな風に変わっていくのかと考えております。

いわきFCは3月13日（日）の対鹿島ユナイテッド（白波スタジアム）より開幕します。3月20日（日）には対SC相模原（Jヴィレッジスタジアム）もあります。

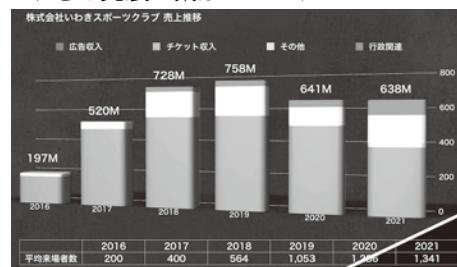
引き続きご声援ご支援の程宜しくお願ひいたします。本日はありがとうございました。



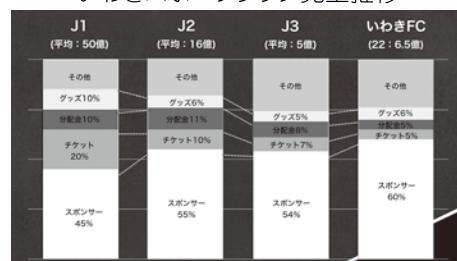
交歓会風景



スポーツを通じて社会価値を創造することがいわきの発展へ繋がっていく



いわきスポーツクラブ売上推移



いわきFCの売上内訳とJ1等との比較

◆ 1月誕生月プレゼント 花束が贈られました



左から小野代表幹事、船生秀文さん（1月14日生）、有賀幸秀さん（1月2日生）、宮野由美子さん（1月14日生）、寺主君男さん（1月11日生）、石清水銀士朗さん（1月29日生）。

12月忘年例会 12月13日(月) 正月荘



◆ 12月誕生月プレゼント

シクラメンが贈られました



左から小野代表幹事、馬目信一さん(12月6日生)、阿部好則さん(12月12日生)、吉村義和さん(12月26日生)

12月グループ会報告

第2グループ会

■日 時 12月23日(木曜日)
■場 所 忍家

12月グループ会に付きましては、忘年グループ会とさせて頂きました。

コロナ禍の事や、今後のいわきの動向、駅前再開発など、まえむきで活発な意見を皆さんから頂き、各個人自由な感想や考え方を述べる良い時間でした。

その中でも、イトーヨーク堂平店跡地につきまして、みなさんも大体の話は、聞いているものの、活用の動向を次月、真砂不動産の猪狩社長をお呼びして伺う予定しております。

第4グループ会

■日 時 12月19日(土曜日)
■場 所 いわき健康センター

近大マグロ解体ショー

※近大マグロ（きんだいマグロ）とは、近畿大学水産研究所が1970年から研究を開始し、2002年6月に完全養殖に成功したクロマグロ



FMいわき「いわき経済同友会だより」

【3月予定放送】

- ・3月7日 第2グループ 波多野和茂 様
- ・3月14日 第3グループ 木部 浩行 様

- ・3月21日 第4グループ 山崎勇一郎 様
- ・3月28日 代表幹事 小野 賢司 様

◇毎週月曜日17時45分からです。(約5分間)

※放送予定者は変更になる場合があります

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、
17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F 発行 いわき経済同友会 小野賢司代表幹事
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211 編集 情報委員会 委員長 松崎貴弘
<http://www.seaiwaki.jp> 副委員長／遠藤慧毅・小野嘉子・坂本和久
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp 松尾幸治・宮野由美子